



5. 水都大阪 水と光のまちづくり構想の推進に向けて

これまで、オール大阪で、水都大阪の再生をめざした「水と光のまちづくり」を進めてきた。その成果は、新たな水辺や光の景観、まちの賑わい形成、水都の担い手の創出など様々なところに見ることができる。

水と光のまちづくりは、大阪の都市イメージを刷新し、魅力あるまちへと進化及び深化させる、いわゆる「大阪の都市力の向上」に資する非常に重要な取り組みである。

また、東日本大震災後の日本経済の復興における大阪・関西への期待が高まる中、その役割を果たしていくことが重要である。

今後、これまでの水都大阪の取り組みの蓄積を活かし、さらにステップアップさせ、関西全体を元気にする「大阪の都市力の向上」をめざし、世界から高く評価される「水都大阪ブランド」を確立していかなければならない。

そのため、オール大阪がこれまで以上に連携を強めるとともに、ネットワークを拡大し、本構想を着実に推進していくものとする。



平成23年8月
水都大阪推進委員会

■ 構想の検討組織

水都大阪推進委員会(平成22年4月設立)

○委員長

大阪市副市長

北山 啓三

○委員

大阪市ゆとりとみどり振興局長
 大阪市計画調整局長
 大阪市建設局長
 大阪府府民文化部都市魅力創造局長
 大阪府都市整備部河川室長
 公益社団法人関西経済連合会専務理事
 大阪商工会議所専務理事
 社団法人関西経済同友会常任幹事兼事務局長
 財団法人大阪21世紀協会執行理事兼事務局長
 財団法人大阪観光コンベンション協会理事長
 経済産業省近畿経済産業局総務企画部長
 国土交通省近畿地方整備局企画部長
 国土交通省近畿運輸局企画観光部長
 独立行政法人都市再生機構西日本支社副支社長
 阪神高速道路株式会社環境景観室長
 光のまちづくり企画推進委員会委員長
 水辺のまちづくり企画推進委員会委員長

野々村 節子
 北村 英和
 西尾 誠
 新井 純
 辰谷 義明
 川邊 辰也
 灘本 正博
 斉藤 行巨
 佐々木 洋三
 水本 敏一
 中村 稔
 大塚 俊介
 森 宏之
 渡部 久仁雄
 中坪 周作
 北野 剛人
 山田 一信

○アドバイザー

大阪府立大学学長・理事長
 大阪市立大学准教授
 滋賀県立大学准教授
 大阪府立大学教授
 滋賀大学理事

奥野 武俊
 嘉名 光市
 近藤 隆二郎
 橋爪 紳也
 室井 明

※平成23年8月31日現在

■ 関連組織

水都大阪推進懇話会

水都大阪推進委員会

水都賑わい創出実行委員会

水辺のまちづくり企画推進委員会

光のまちづくり企画推進委員会

【委員会の検討内容】

- 第1回委員会 平成22年4月13日(火)
委員会規約設置、委員長・副委員長等の選出 等
- 第2回委員会 平成22年6月25日(金)(書面表決)
水都大阪ロゴマーク決定
- 第3回委員会 平成22年9月22日(水)
恒常的な水辺のにぎわい創出活動支援事業
及び水と光のまちづくり構想第一次取りまとめ内容を審議 等
- 第4回委員会 平成22年12月22日(水)(書面表決)
水と光のまちづくり構想ワーキング・グループの設置
- 第5回委員会 平成23年3月31日(木)(書面表決)
恒常的な水辺のにぎわい創出活動支援事業を審議
水と光のまちづくり構想第二次取りまとめ報告 等
- 第6回委員会 平成23年5月31日(火)
水と光のまちづくり構想の取りまとめに向けて意見交換 等
- 第7回委員会 平成23年6月28日(火)
水と光のまちづくり構想(案)審議 等
- 第8回委員会 平成23年8月31日(水)(書面表決)
水と光のまちづくり構想の取りまとめ
恒常的な水辺のにぎわい創出活動支援事業2次募集を審議 等